平成26年文楽4月公演 配役表（大阪国立文楽劇場）

国立文楽劇場開場30周年記念　通し狂言　菅原伝授手習鑑

4月5日（土）～27日（日）　※16日（水）は休演。

第一部　午前10時30分開演（午後3時20分終演予定）

段	場	役	太夫・三味線
初段	大内の段		亘大夫
			小住大夫
			咲寿大夫
			靖大夫
			希大夫
			清允
			燕二郎
			錦吾
			清公
			寛太郎
			龍爾
	加茂堤の段	桜丸	三輪大夫
		八重	芳穂大夫
		松王丸	津國大夫
		梅王丸	始大夫
		三善清貫	文字栄大夫
		斎世親王	睦大夫
		苅屋姫	南都大夫
			團吾
	筆法伝授の段	口	（靖大夫 前／希大夫 後）
			（龍爾 前／寛太郎 後）
		奥	津駒大夫
			寛治
	築地の段		睦大夫
			清志郎
二段目	杖折檻の段		呂勢大夫
			清介
	東天紅の段		咲甫大夫
			宗助
	丞相名残の段	切	咲大夫
			燕三

役	人形
斎世親王	清五郎
左大臣時平	玉輝
菅丞相	玉女
春藤玄蕃	幸助
唐使天蘭敬	亀次
舎人松王丸	勘十郎
舎人梅王丸	文司
舎人桜丸	清十郎
苅屋姫	一輔
女房八重	文昇
三善清貫	勘市
左中弁希世	玉佳
局	紋秀
腰元勝野	紋臣
御台所	勘彌
菅秀才	（勘介 前／玉路 後）
武部源蔵	和生
女房戸浪	簑二郎
荒島主税	文哉
立田前	勘彌
宿禰太郎	玉志
伯母覚寿	和生
土師兵衛	勘壽
贋迎い	（簑一郎 前／勘市 後）
奴宅内	玉勢
判官代輝国	清十郎
官女	大ぜい
仕丁	大ぜい
侍	大ぜい
奴	大ぜい
腰元	大ぜい
輿舁	大ぜい
水奴	大ぜい
近習	大ぜい
雑色	大ぜい

第二部　午後4時開演（午後8時55分終演予定）

段	場	役	太夫・三味線
三段目	車曳の段	松王丸	英大夫
		梅王丸	津駒大夫
		桜丸	呂勢大夫
		杉王丸	（咲寿大夫 前／小住大夫 後）
		時平	松香大夫
			清治
	茶筅酒の段		千歳大夫
			團七
	喧嘩の段		咲甫大夫
			喜一朗
	訴訟の段		文字久大夫
			藤蔵
	桜丸切腹の段	切	住大夫
			錦糸
四段目	天拝山の段		英大夫
			清友
	寺入りの段		芳穂大夫
			（清馗 前／清丈′ 後）
	寺子屋の段	切	嶋大夫
			富助

役	人形
梅王丸	文司
桜丸（車曳）	清十郎
杉王丸	簑紫郎
松王丸	勘十郎
左大臣時平	玉輝
親白太夫	玉也
百姓十作	簑二郎
女房八重（茶筅酒）	文昇
女房春	勘壽
女房千代（三段目）	清五郎
女房八重（訴訟・桜丸切腹）	文雀
桜丸（桜丸切腹）	簑助
菅丞相	玉女
安楽寺住職	簑一郎
弟子僧	玉彦
鷲塚平馬	（紋吉 前／玉翔 後）
よだれくり	簑次
菅秀才	（勘介 前／玉路 後）
女房戸浪	簑二郎
女房千代（四段目）	紋壽
一子小太郎	玉誉
下男三助	勘次郎
武部源蔵	和生
春藤玄蕃	幸助
御台所	勘彌
仕丁	大ぜい
手習子	大ぜい
駕籠舁	大ぜい
百姓	大ぜい
捕手	大ぜい

＊ダブルキャストの前半は四月五日（土）～十五日（火）、後半は四月十七日（木）～二十七日（日）